

# おうちでDIY 御朱印帳作成キット

by 高知製本



御朱印帳の作り方はいろいろとあったりします。ここに記載する作り方は最も簡単に作れるであろう方法をご案内いたしますが、それが100%正解というわけでもありません。他の糊を使っていても構いませんし、道具だって一式揃えてもいいわけです。なにわともあれ、まずは始めてみましょう。

## キットの内容確認

- ・貼り合わせ済みの本文1個
- ・ボール紙 2枚
- ・題箋(表紙に貼る白紙)
- ・御朱印ラベル(シールタイプ)
- ・本説明書

## あると便利なもの(道具)

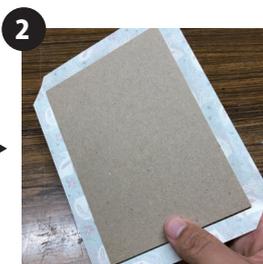


- ・糊(でんぷんのり、木工用ボンドなど。)糊は原液のままだと固くて塗りづらいという場合は水で溶かしてもOK。1:1程度の割合
- ・ハサミやカッターなど
- ・カッターマットがあると便利、机が傷つかない
- ・重り、2キロぐらいでOK。鉄アレイとか
- ・御朱印帳よりも大きなクラフト紙、コピー用紙でも可

## 作り方の手順



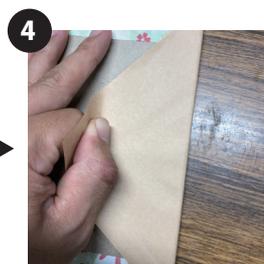
1 のりをつける



2 ボール紙を貼り付ける



3 浮いてこないように圧着させる



4 左右の糊しろを巻き込む



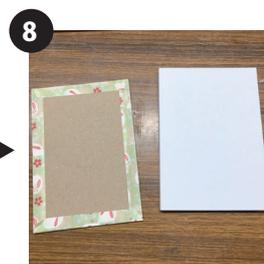
5 天地の角



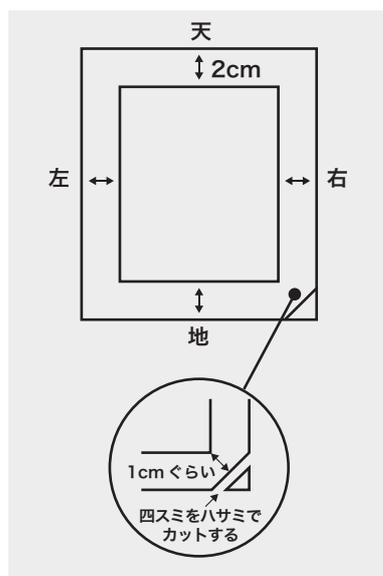
6 爪で中に入れ込む



7 天地を巻き込む



8 表紙とボール紙をドッキング



1

表紙にする紙や生地などを用意し、付属のボールより、天地左右が2センチほど大きくなるよう切ります。次にその材料の四隅を図のようにカットします。(後程ボールに巻き込む際にやりやすくなります。)

2

ボールに糊を塗り(図1)表紙を貼り付けます。糊が多すぎると表面まで水が染み出てしまいますのでご注意ください。また、しっかり貼りついていない場合は浮いてきますので、しっかりと手などで押さえて乾燥させてください。(図3)

3

天地左右の糊しろ部分に糊を塗り、巻き込んでいきます。クラフト紙で巻くとやりやすいです。(なければコピー用紙でも、紙でもなんでも可!)四隅の角部分は(図6)のように爪入れして巻くと綺麗に仕上がります。これで表紙が完成しました。同じ作業でもう1枚も完成させましょう。

※布の場合、事前に裏打ちをしておくともっと綺麗に貼り付ける事が出来ます。慣れない人でもアイロンなんかで簡単に裏打ちできるようなものも販売されているので、そちらを使うのがお勧め。

4

先ほど作った2枚の表紙を、中身の和紙とドッキングしたら御朱印帳の完成です。ボールに糊を塗り、その上に中身を置いて貼り付けます。(中身の一番表側の部分に糊を塗り、ボールを貼り付けても可)表と裏ともに貼り付け終わったら、上に重しをのせてプレスして1日ほど放置します。

## ここがポイント

- 糊を塗りすぎない、ぼたっ!と塗りすぎてしまったら多少乾くまで待つか、余分な糊をふき取る。
- 最後にプレスをして放置しないと、水分により表紙がめっちゃくちゃ反るのでかっこ悪くなります。重石をしてゆっくり乾燥させる事により綺麗に仕上がります。
- ポリエステルなどの素材で糊が付きにくい場合は、濃いボンドで対処すると接着しやすくなります。
- 「御朱印帳の作り方」で検索するといろんな作り方が載っているので、そちらを参照してみるのもいいかも。